

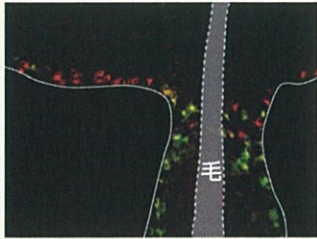
① ヒトの皮膚と動物の皮膚

ヒトの皮膚は他の動物とどう違うでしょうか。基本的な構造やはたらきを比べます。

- ヒトの皮膚の構造とはたらき ●皮膚は最大の臓器 - ヒトの皮膚をすべて広げてみたら
- 皮膚の色素がからだを守る - メラニン色素 ●動物とヒトの皮膚はちがう？おなじ？

チャップマンシマウマの毛の下の皮膚は何色かな？

皮膚の色素メラニンを作る細胞メラノサイト(赤)と、そのもとになる細胞メラノブラスト(緑)



画像提供：日本メナード化粧品株式会社 総合研究所 (表面画像©©©も)

ローランドゴリラの足の指紋



画像提供：公益財団法人 日本モンキーセンター (表面画像©も)

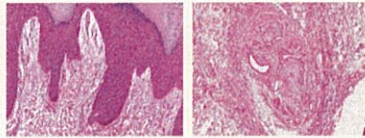


画像撮影：名古屋市東山動植物園 (表面画像©も)

② さわった感じは皮膚から

サル(ゴリラ)の指の感覚小器官

ヒトの皮膚は、ものの表面のようすや温度を感覚としてとらえることができます。それには皮膚にある感覚小器官から脳へ情報が伝えられます。



画像提供：名古屋工業大学 大学院工学研究科 准教授 田中由浩、藤田保健衛生大学 医学部 教授 白田信光、東京医科大学 医学部 特任教授 福本学、奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 准教授 大竹義人 (表面画像©も)

- 皮膚にある感覚小器官
- 脳へ伝わる「さわった」感じとは？
- 脳のどこで情報を受け取るか？

③ 大切な皮膚を守るもの

大切な皮膚を守るために、どのような工夫があるかを紹介します。

- 皮膚のくすり「いまむかし」
- 学校や家庭でみかける皮膚のトラブル

④ 自分の皮膚を調べよう

皮膚から脳に情報が送られてはじめて「さわった」感じがわかります。実際とは違って感じられる錯覚も体験してみましょう。

- 皮膚を観察しよう！ ●皮膚にあたる紫外線をふせぐには？ ●感じ方がするどいのは体のどこかな？
- 温度の感覚を実験しよう！ ●触覚実験 ●皮膚感覚の錯覚



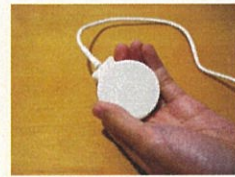
画像提供：慶応義塾大学 環境情報学部 准教授 / JST さきがけ研究者 仲谷正史

魚の骨触錯 (へこんでいないのにへこんで感じられる)



画像提供：名古屋市立大学 大学院芸術工学研究科 小鷹研究室 (表面画像©も)

「のっぺりはんど(鏡)」(「にせの手」にさわっているのを見ても自分の手がさわられたように感じられる)



画像提供：名古屋工業大学 大学院工学研究科 准教授 / JST さきがけ研究者 田中由浩、株式会社テック技販 (表面画像©も)

触覚計測・伝達装置「ユビレコ」

9月23日(土) 企画展会場内 午後1時、2時、3時から各回45分

さわらびとちのサイエンストーク

～触覚研究者と見る皮膚の世界～

名古屋工業大学 大学院工学研究科 准教授/JST さきがけ研究者 田中 由浩
サイエンスコミュニケーター 松井 彩



土日祝 オリエンテーリング

常設展示と企画展をまわって、クイズにチャレンジ!

*受付場所は、企画展会場内です。



■観覧料

	展示室とプラネタリウム	展示室のみ
大人	800円	400円
大学生・高校生(要・学生証)	500円	200円
中学生以下は無料です。		



名古屋市科学館
NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM



芸術と科学の社

TEL 052-201-4486 FAX 052-203-0788

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号(芸術と科学の社・白川公園内)

http://www.ncsm.city.nagoya.jp